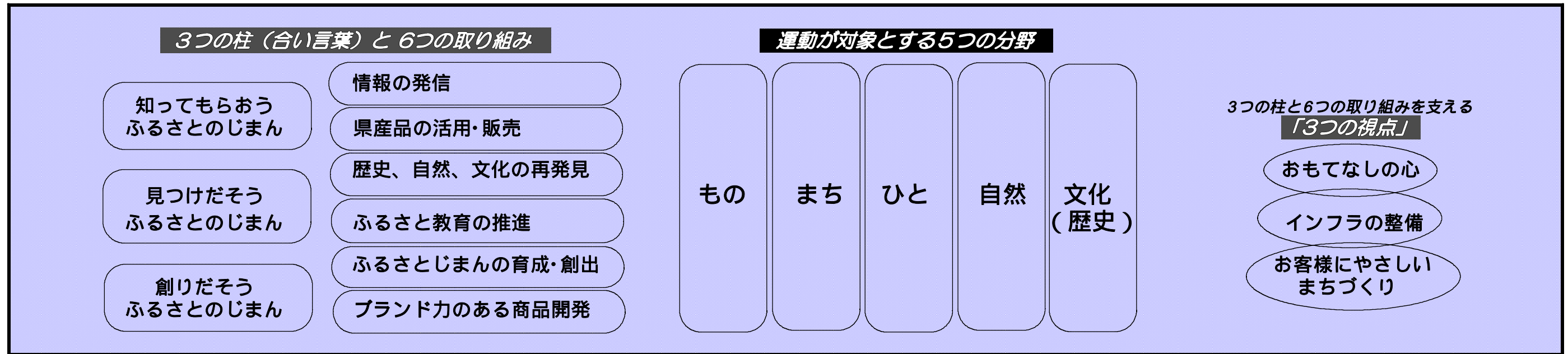


「みんなでつくろう観光王国飛騨・美濃条例」

めざすもの（条例第1条）  
 飛騨・美濃のじまんを知ってもらい、見つけだし、創りだす「飛騨・美濃じまん運動」に取り組むことで、  
**観光産業を基幹産業として発展させ、もって飛騨・美濃の特性をいかした誇りの持てるふるさとをつくる。**

じまん運動の目的

じまん運動の一番の目的は「観光振興」である。これに、  
 つながるじまんを知ってもらい、見つけだし、創りだす  
 運動



観光振興に  
つなげる取り組み

例示 観光交流の拡大につながるもの、人を引きつけるもの  
 観光地・施設、まちづくり、食、お土産など

観光王国飛騨・美濃の実現に向けた取り組み

飛騨・美濃じまん観光キャンペーン

観光消費額を拡大し、観光産業を発展させるための重点項目

重点目標 「知名度の向上」

4つの重点分野

- 1 広域観光
- 2 海外誘客
- 3 産業観光
- 4 歴史、自然、文化にふれる観光

5つの数値目標

観光客数	H18	5,037	H24	6,000万人
宿泊数	H18	433	H24	520万人
外国人宿泊数	H18	18.8	H24	26.0万人
観光消費額	H18	2,810	H24	3,400億円
観光に行きたい県		34		20位以内

直接的には観光振興につながらないが「誇りの持てるふるさとづくり」につながるもの  
 例示  
 多文化共生、医師確保の仕組み、多重債務対策、ふるさと教育 など

観光産業の発展

飛騨・美濃の特性をいかした誇りの持てるふるさと

ぎふ清流国体